

- 問1 日本はアフリカ州の国々に対し、政府開発援助（ODA）を通じて食料問題の解決に向けた支援を行っています。その具体的な取り組みの内容として、正しいものはどれですか。（2023年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 農業技術者を現地へ派遣し、乾燥に強い品種の栽培方法などを指導して、現地の食料生産力を高める。 | 2. 人口増加による食料不足を補うため、日本の主要な農産物である米をすべてアフリカへ輸出する契約を結ぶ。 | 3. アフリカの熱帯雨林をすべて伐採して広大な農地に変えるため、大規模な土木機械を無償で提供する。 | 4. 農村部から都市部へ人口を移動させるため、都市部における工業製品の製造技術のみを重点的に指導する。 |
|---|--|---|---|
-
- 問2 レアメタルが、現代の世界経済において「戦略物資」として重要視されている理由について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2023年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. プラスチックや化学繊維の原料として、あらゆる日用品の製造過程で最も大量に消費される資源であるため。 | 2. 石炭や石油に代わる新しい発電燃料として、二酸化炭素を排出しないクリーンエネルギーの主役となったため。 | 3. 古くから通貨の代わりとして流通しており、世界各国の銀行が保有する外貨準備の大部分を占めているため。 | 4. 産出地が特定の地域に偏っている上、ハイテク製品の製造に不可欠であり、安定確保が経済の安定に直結するため。 |
|--|---|--|---|
-
- 問3 アフリカのナイジェリア付近の都市における気象データでは、月平均気温が年間を通して約26度前後で安定している一方、4月から10月までは降水量が多く、11月から3月までは極端に雨が少なくなります。このような気候の特徴を持つ地域に広がる景観の説明として、最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 一年中高温多湿であるため、多種類の常緑広葉樹がうっそうと茂る景観。 | 2. 降水量が極めて少なく植物の成長が困難なため、砂や岩石が露出した景観。 | 3. 夏が短く冬の寒さが厳しいため、エゾマツなどの針葉樹が広がる景観。 | 4. 乾季の影響で樹木が密集できず、背の高い草の草原に低木が混じる景観。 |
|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
-
- 問4 アフリカ州の国々に見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を何といいますか。この経済構造は、天候不順や国際価格の変動の影響を受けやすいという特徴があります。（2023年 青森県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------|--------------|------------|--------------|
| 1. プランテーション農業 | 2. モノカルチャー経済 | 3. フェアトレード | 4. バイオテクノロジー |
|---------------|--------------|------------|--------------|
-
- 問5 南アフリカ共和国の産業の歩みと、貿易相手国の変化について説明した文として、正しいものはどれですか。（2017年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 古くから羊毛や魚介類の輸出を経済の柱としてきたが、工業化の進展により、現在は乗用車や衣類の輸入額が輸出額を大きく上回っている。 | 2. 1980年代までは鉱業が経済の主軸であったが、その後は製造業や金融業も発展し、2013年時点では中国が最大の貿易相手国となった。 | 3. 石炭や鉄鉱石の産出量が減少したため、現在はコルクや砂などの原材料の輸出に特化しており、イギリスが最大の輸出相手国である。 | 4. かつてはアメリカや日本、イギリスが主な貿易相手であったが、近年はアフリカ近隣諸国との貿易が総額の8割を占めるようになった。 |
|--|---|---|--|
-
- 問6 アフリカ大陸における気候帯の分布割合について、乾燥帯（約46.7%）と熱帯（約38.6%）を合わせると大陸全体の8割を超えます。このように、アフリカにおいて気温の高い気候帯が大部分を占め、冷帯や寒帯が分布しない理由として最も適切な説明はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 大陸の周囲を流れる暖流の影響により、高緯度地域であっても気温が下がりにくいから。 | 2. 大陸の全域が標高の低い平原で構成されており、寒気の影響を全く受けないから。 | 3. 大陸の大部分が低緯度から中緯度に位置しており、年間を通して気温が高い地域が多いため。 | 4. 赤道直下に巨大な山脈が連なっており、北極や南極からの冷たい風が遮断されているから。 |
|---|--|---|--|
-
- 問7 エジプトを含む北アフリカや中東の地域では、特定の宗教が広く信仰されています。この地域の文化的背景や宗教について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2018年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 古くからこの地域に根付いていた儒教をムハンマドが体系化し、エジプトの国家宗教として発展させた。 | 2. アラビア半島で生まれたシャカの教えが貿易を通じて伝わり、エジプトの社会生活の基盤となっている。 | 3. 7世紀にムハンマドが創始したイスラム教が広まり、エジプトでは現在も人口の8割以上がこの宗教を信仰している。 | 4. 1世紀にイエスが創始したキリスト教が北アフリカ一帯に広まり、エジプトの人口の大部分を占めている。 |
|--|--|--|---|
-
- 問8 アフリカ大陸西部のギニア湾沿岸に位置し、世界第1位の生産量を誇る農産物をもとに、チョコレートの原料の供給地として知られる国はどこですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-------------|--------|-------------|
| 1. エジプト | 2. 南アフリカ共和国 | 3. ケニア | 4. コートジボワール |
|---------|-------------|--------|-------------|
-
- 問9 アフリカ大陸を北端から南端まで移動したと仮定した場合、観察される気候帯の変化を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 北端の温帯から始まり、サハラ砂漠の乾燥帯、赤道付近の熱帯を経て、再び乾燥帯、南端の温帯へと変化する。 | 2. 北端から南端まで一貫して降水量の多い温帯が続き、大陸内部に砂漠や乾燥した地域は見られない。 | 3. 北端の寒帯から始まり、南下するにつれて徐々に気温が上がり続け、南端で最も気温が高い熱帯となる。 | 4. 大陸の全域が熱帯に属しており、どの地域に移動しても密林や草原が広がる景観に変化はない。 |
|---|--|--|--|
-
- 問10 アフリカ大陸のギニア湾付近からコンゴ盆地を通り、東海岸へと抜ける大陸中央部を横切る緯度0度の線の名称を答えなさい。（2020年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|-------|----------|
| 1. 北回帰線 | 2. 南回帰線 | 3. 赤道 | 4. 本初子午線 |
|---------|---------|-------|----------|
-
- 問11 アフリカ大陸のギニア湾沿岸諸国などで見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が形成された歴史的背景と、現代における問題点について述べたものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. ギニア湾の豊かな水産資源を独占するために近隣諸国と協力関係を築いたことが背景にあり、工業化が遅れて他国から製品を輸入し続けなければならないという問題がある。 | 2. かつての植民地支配下で宗主国の需要に応じた生産体制が整えられたことが背景にあり、特定の品目の国際価格が下落すると国内経済が不安定になるという問題がある。 | 3. 大陸で最も面積が大きいため国内輸送に時間がかかることが背景にあり、産地に近いギニア湾沿岸でしか輸出用の商品作物を栽培できないという問題がある。 | 4. 広大なサハラ砂漠を農地に変えるために多額の外国資本を導入したことが背景にあり、農産物の輸出額よりも利子の支払額が大きくなっているという問題がある。 |
|---|---|--|--|